

インピーダンス

日本共産党通研支部
http://jcp-tsuken.com/
jcp-tsuken@hotmail.com

No.2516
2020年6月29日
定価 1部10円

職場から



NTT株主総会(23日)。「来場の自粛を呼びかけたため、会場を訪れた株主は97人だった」配当は年間95円と5円アップ「株は今年1月から2分割されて

コロナ禍 公衆衛生の弱さ浮き彫りに 都政を転換し、医療体制を守ろう

コロナ危機は、長年にわたる自民党・公明党中心の都政が、東京の医療と感染症対策を脆弱にしてきた問題点を浮き彫りにしました。今日のコロナ危機に最前線に対応してきたのが都立・公社病院です。都内の感染症指定医療機関の指定病床数

いる「取締役を従来の15人から8人に半減させる議案が可決された」

夏期特別手当支払(25日)。年間の特別手当は40歳一般資格1級モデルで年間155万2千円、夏冬同額。「昨年より少し増えた」会社の利益は3年連続で

【つらへ続く】

コロナ禍ではっきりした都政転換が必要な理由

課題	現都政の姿勢・方針	共産党都議団が示す都政の方向
感染拡大防止	「自粛から自衛へ」などと、もっぱら自己責任を強調	都の責任を明確にし、検査・医療体制の整備、都民・事業者への支援に取り組む
PCR検査	「必要な検査が実施されている」と繰り返し答弁、行程表には1日1万件の検査目標の実現期日の明示なし	PCR検査体制を抜本拡充し、感染者の早期発見・調査・入院の「積極的感染拡大防止戦略」への転換が必要
事業者支援	協力金は都内中小企業、個人事業主42万件のうち対象は3分の1、金額も実態に合わず支払いも遅い	休業要請する期間の協力金の継続、全事業者・個人事業主を対象に。審査は支給の後に。家賃補助の拡充
都立病院	民間経営に近づける地方独立行政法人化	都直営で不採算分野の感染症対策などを機能強化
保健所・公衆衛生	保健所・公衆衛生の軽視・縮小を「機能強化を図った」と正当化	保健所の増設と体制強化
税金の使い方	外環道は総事業費約3.2兆円、日本橋の首都高地下化は約3200億円など、大型開発を推進	大型開発優先から都民の命、暮らし、福祉最優先に

の約7割に当たります。都は、これを独立行政法人化し、行政の直接の責任から切り離して

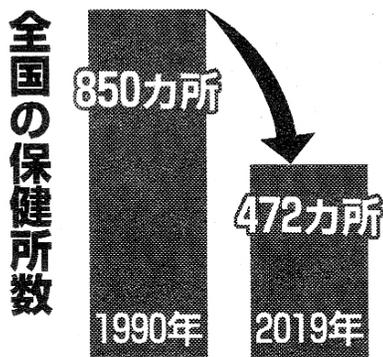
財政支出を削減しようとしています。

感染症対策を中心任務の一つとしている保健所も、東京全体で1994年には71カ所あったのに、現在では半分以下の31カ所へと削減されています。

都政を転換し、都民の命と健康を守る医療体制を築きましょう。



今週の数字



厚生労働省健康局健康課
地域保健室調べ

国立天文台所属の研究機構

軍事研究 応募認めない

国立天文台や核融合科学研究所を含む5研究所・4研究センターなどで構成する大学共同利用機関法人・自然科学研究機構が、防衛省の軍事研究に所属組織の応募を認めないと決定しました。

国立天文台では4年前の教授会議で「応募しない」と決議していましたが、昨年、常田台長ら執行部が決議を覆して、応募を可能とする新方針の検討を開始。職員組合や関係者

インピーダンスにカンパをお願いします
インピーダンス編集委員会

から疑問や反対の声があがっていました。軍学共同反対連絡会の池内共同代表(名古屋大学名誉教授)は、筑波大学が昨年、応募採択された問題をあげ、「予算不足で研究者が追い詰められている状況に危機感をもっている。科学界全体の問題として対応する必要があります」と指摘しています。



コロナ危機

それでも安倍政権「爆買い」か

米海兵隊F35調達54機削減 韓国も先送り

安倍政権は2年前、トランプ政権の要求に応え、F35戦闘機105機の追加購入を決定。その総額は6兆円を超えます。

ところでいまアメリカでは、米海兵隊1飛行隊あたりの機数を16



から10に削減、9飛行隊で合計54機削減する

読書

火車

宮部みゆき著
新潮文庫
900円

多重債務に関わる殺人を追うミステリーの傑作。苦況に陥った人々のため懸命に働く素晴らしい弁護士が登場

場する。彼の語るカード会社のカラクリや資本主義社会の中での位置づけ、自己破産した人々への正確で温かい視線が、作品に並々ならぬ深みを与えている。モデルは元日弁連会長の弁護士。宮部は後書きで名前を挙げ深謝している。コロナ禍で多重債務等に苦しむ人の激増が予想される今日、多くの人に読んでもらいたい作品だ。

(S)

計画です。F35は「史上最も高価な兵器システム」といわれ、配備の是非が問われています。そこで海兵隊は組織の生き残りのため、高価なF35を削減し、無人機・地对艦ミサイルなどの開発・調達に回すといっています。

韓国でも、F35などの支払いを先送りし、新型コロナ対策として全世帯に支給する「緊急災害支援金」に充てています。

新型コロナで財政負担が増える日本です。F35戦闘機の爆買いは直ちに撤回すべきです。不要不急の軍事費を削り、コロナ対策に回すべきです。

【職場からの続き】

過去最高を更新した。もっと出せる」「不透明な評価による差が大きすぎる」

新型コロナ。「東京は40人、50人と感染者が出ている」「土曜日に浅



草に行ったら、ものすごい人出だった」「大声で喋っていたが感染が心配だ」「医者に行くにもちよつと怖い」「職場の在宅勤務は緩和され

たが出勤者は少ない」「世界の感染者は増え続けている。WHOはパンデミックは加速していると警告を發した」

コロナ接触確認アプリ提供開始(19日)。「15分間1メートル以内の接近で記録される」「アプリに不具合が見つかった」「プライバシーは本当に守られるだろうか?」

スーパーコンピュータ「富岳」が4つのランキングで1位(23日)。「1位獲得は8年半ぶりだ」「2021年本格運用めざすが、新型コロナの飛沫シミュ

通研の敷地に戦前にあった「中島飛行機」のことが新聞に

朝日新聞6月20日付be版の「みちのものがたり」は井の頭通りを西に進む。境浄水場の場面で、中島飛行機武蔵製作所のことに取り上げられました。米軍がねらっていたのは、北に約1キロしか離れていない軍需工場。零戦などのエンジンを生産した中島飛行

機の武蔵製作所。B29爆撃の目印になった境浄水場や高射砲陣地、その周辺で多くの犠牲者を出したことなどが載っている。「武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会」の通研OB・秋山昌文さんが取材を受けています。

レーションに使われている」

河井前法相夫妻の買



收容疑。「地元広島市の市長や議員などが次々金を受け取ったことを認めている」「受け取った議員が『安倍さんから』と言われたと証言

している「安倍首相は説明責任がある」

将棋・藤井七段が「王位」の挑戦権も獲得(23日)。「棋聖戦に続く2つ目のタイトル挑戦だ」。囲碁では20歳の芝野名人が「十段」も獲得して三冠に(26日)。「若い人が強くなっている」

「アジサイが咲き誇っている」「クチナシの花がいい香りを放っていた」

海外短信

「父のように住民理解」アフガン中村哲医師の絵本完成

アフガニスタンで昨年12月に銃撃を受け死亡した医師中村哲さん(当時73)の絵本が現地で完成しました。題名は「カカ・ムラド」(中村のおじさん)。中村さんが地元住民の

病気の原因を汚染された水にあると突き止めた水に立ち向かいながらかんがい水路を建設する。登場人物が「中村医師は父のように、人々の貧しさや苦しみを理解してくれた」と感謝の念を娘に伝える様子も描かれています。

